



令和6年度のぞみが丘小学校区 協働のまちづくり協議会総会議案書

日時 令和6年5月25日（土）10時～11時30分（予定）
会場 のぞみが丘小学校 体育館

総 会 次 第

1 開会のことば

2 会長挨拶

3 来賓紹介

4 議長・議事録署名人の選出

5 議 事

第1号議案「令和5年度事業報告」……………P 1-2

第2号議案「令和5年度決算報告及び会計監査報告」……………P 3-4

第3号議案「令和6年度役員及び会計監査委員の改選(案)」…P 5

第4号議案「令和6年度事業計画(案)」……………P 6-7

第5号議案「令和6年度予算(案)」……………P 8

6 役員紹介

7 閉会のことば

資料1 規約……………P 9-16

資料2 役員選出細則……………P 17

資料3 役員活動費、謝金及び費用弁償細則……………P 18

資料4 会計処理細則……………P 19-20

資料5 令和6年度代議員……………P 21

資料6 令和6年度部会構成員……………P 22-23

～協働のまちづくり協議会について～

【はじめに】

10年ほど前から、小学校区を単位とした「まちづくり協議会」が全国的にできはじめ、小郡市においても平成24年度より「校区まちづくり協議会」が順次発足しました。

では、なぜ、「まちづくり協議会」が必要なのでしょう。

【時代の移り変わり】

昔の地域社会は、娯楽や仕事の種類が今ほど多くはありませんでした。そのため人々は、常に集まる機会があり、困りごとがあってもみんなで助け合って問題を解決してきました。地域の人々にとってはお互いに助け合うことが当たり前のことだったので。しかし、時代は変わり仕事の種類も増えてサラリーマン社会が到来すると徐々に核家族化が進んできました。コンビニエンスストアやデリバリーサービス、インターネット、スマートフォンなどの普及も進み、私たちのライフスタイルも大きく変化してきました。その結果、個人で過ごす時間が増え、地域の人と顔を合わせる機会が少なくなり、地域社会への関心も薄れてきました。また、プライバシー保護の観点からも支え合いの文化は崩れてきたのです。

【発生する諸問題】

そんな中、私たちを取り巻く地域社会では、様々な問題が発生しています。例えば孤独死や児童虐待、SNSによる犯罪行為や迷惑行為など、こちらも多様化しています。さらに懸念されるのは、これから私たちを取り巻く状況は、ますます深刻なものになりつつあるということです。その一部である人口減少や高齢化社会は、既に到来して進行中であり避けては通れません。また、近年、全国各地で起こっている自然災害も地域課題の一つで、私たちの地域でいつ起こっても何ら不思議ではありません。

【問題解決の糸口】

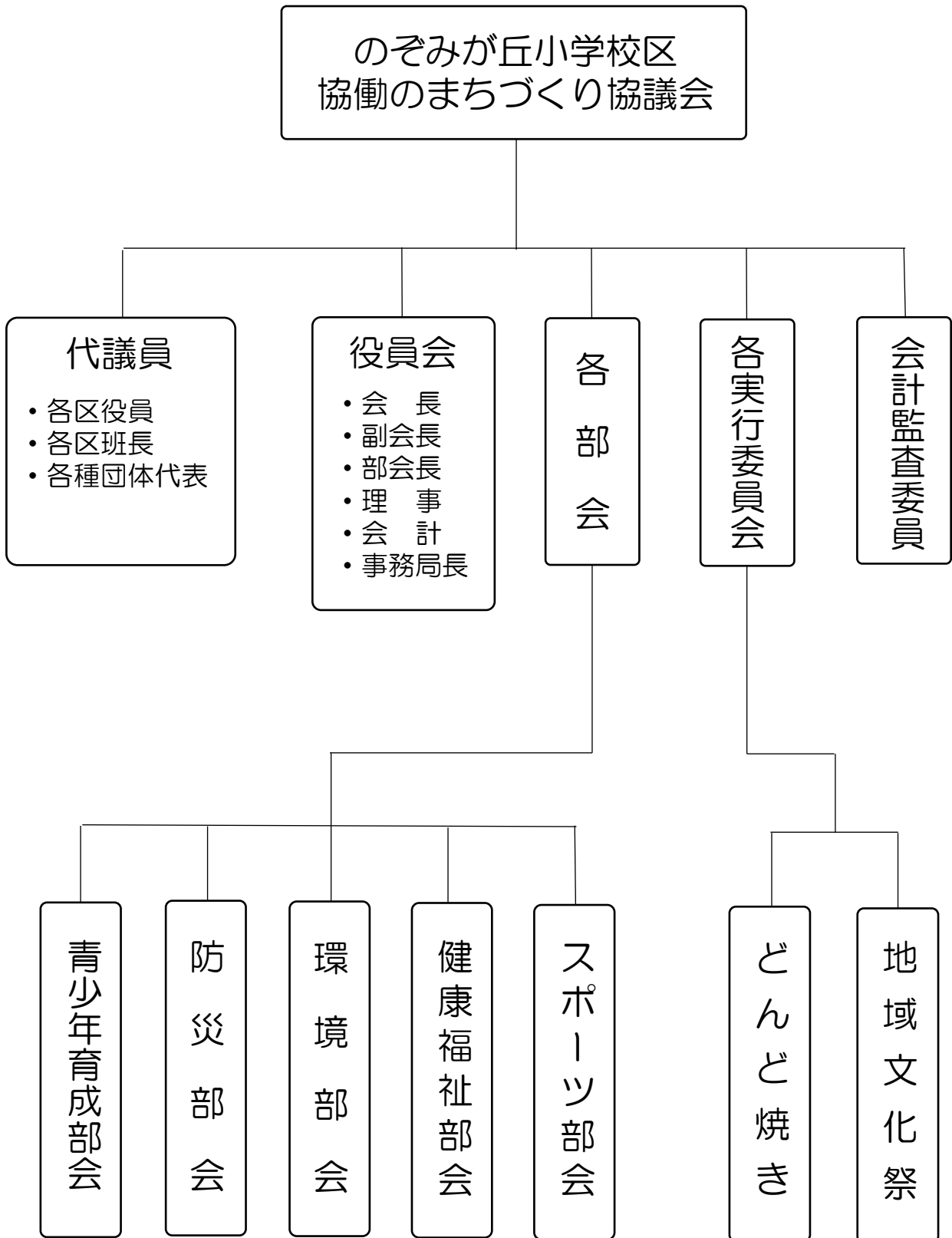
では、私たちはどうすれば良いのでしょうか。私たちの暮らしに対する行政支援は、全てを網羅することはできません。支援が行き届かないところは、私たちで解決していくことが求められています。万が一、災害が起こったら、私たちは住民どうして協力し合い、自分たちの命や財産を守らなければなりません。そのため、日頃の防災訓練の実施や災害への備えが不可欠なのです。今ある地域の人材を生かして協力し、お互いに助け合いながら、暮らしやすい地域社会を築いていくことが重要なのです。

【地域ぐるみでまちづくり】

「のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会」は、地域住民が自ら考えて地域課題を解決する組織であり、地域に住む人々が集い、自分たちのまちについて語り、地域の将来像を共有しながら、住みよいまちの実現に向けて取り組むことが重要と考えます。本協議会は、校区内の自治会、学校、各種地域団体など、地域で生活する様々な人々によって構成され、さらに校区コミュニティセンターと一体となって、地域問題を解決し、地域住民の誰もが、「ここに住んでいて良かった」と思えるまちづくりを目指します。

のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会 会長 中間敏久

のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会 構 成 図



令和5年度事業報告

実施日 (曜)	事業名 (担当)	実施内容等
5/13 (土)	総会 (事務局等)	 今年度提案した議案は、いずれも賛成多数で承認されました。
5/21 (日)	春季ハイキング (スポーツ部会)	27名で基山に登りました。 夏日となる暑さになりましたが、 快晴の中気持ちのいい汗を流しました。  
6/18 (日)	卓球 (スポーツ部会)	27名が参加しました。 小学生、中学生も参加して大いに盛り上がりました。 
6/25 (日)	希みが丘区防災訓練 (防災部会)	  希みが丘区役員や町内会長、防災リーダーなど計25名で地震災害に備えた災害対応の初動訓練を行いました。
8/27 (日) 10/22 (日)	防災まち歩き (防災部会)	希みが丘区、美鈴が丘区およびあすみ区の関係者で現在の防災マップをもとに危険箇所の確認を歩きながら行いました。 希みが丘区、美鈴が丘区は前回の箇所を見直す点に気づき、あすみ区は新たな危険箇所に気づくことができました。   
7/15(土) 9/16(土)	検討委員会 (環境部会)	今後の部会の進め方や次年度の事業計画を検討しました。
9/16 (土)	あすなるミュージックナイト (青少年育成部会)	のぞみいきいきアンビシャス広場との共催で、 8年ぶりにあすなるの木の下(屋外)でコンサートを開催しました。 
10/15 (日)	地域文化祭 (地域文化祭実行委員会)	  天気も良く、のべ3000人の方にご来場いただいて、大盛況のうちに終わる事ができました。これからも地域の方々の交流の場として積極的に取り組みます。
10/29 (日)	ふれあい スポーツ大会	125名が参加しました。3部会共催(スポーツ、青少年育成、健康福祉)及び福岡県レクリエーション協会の協力を得て実施しました。 
11/3 (金・祝)	ソフトボール (スポーツ部会)	希みが丘区及び美鈴が丘区2チームで参加し、10チーム中、美鈴が丘チームが優勝しました。
11/5 (日)	自分サポートプロジェクト (健康福祉部会)	体力測定やサーキットトレーニングで体を動かした後、健康講話として落語会を開催しました。  

実施日 (曜)	事業名 (担当)	実 施 内 容 等
11/18 (土)	ウォークラリー大会 (青少年育成部会)	開始直前まで冷たい雨が降っていましたが、青空のもとのぞみが丘小学校区内を52名16チームで設定タイムを競いながら歩きました。 
11/19 (日)	秋季ハイキング (スポーツ部会)	 小さいお子さんを含む24名の参加があり、秋の心地よい気候の中、花立山を散策しました。
11/26 (日)	美鈴が丘区防災訓練 (防災部会)	美鈴が丘区で防災訓練を行いました。美鈴が丘区役員や自治会長など20数名で災害対応の初動訓練を行いました。 
12/9 (土)	バスハイク (青少年育成部会)	 初事業となるバスハイクを実施しました。20名の参加者と小郡市内にある歴史的な建物を、バスに乗って巡りました。
1/14 (日)	どんど焼き (どんど焼き実行委員会)	約400名の来場者があり、無病息災を祈りました。4年ぶりにぜんざいのふるまいも行いました。能登半島地震災害義援金を募り、集まった28,264円は日本赤十字社を通じて寄付をさせていただきました。  
1/28 (日) 2/4 (日)	防災リーダー 養成講座 (防災部会)	のぞみが丘小学校区の自助・共助活動を盛り上げ、地域の自主防災組織を支援してくださる方を育成することを目的とし、小郡市と共催して行いました。今回は新たに9名の方に受講していただきました。
2/11 (日)	レクリエーション大会 (健康福祉部会)	 大人25名、子ども18名の参加がありました。各ゲーム上位者には賞品もあり、大変盛り上がりました。
2/18 (日)	モルック大会 (スポーツ部会)	のぞみが丘小学校のグラウンドでモルック大会を開催しました。47名の参加があり、ご家族や友人などのチーム戦で競いました。 
3月	防災マップ改訂 (防災部会)	防災まち歩きを行い、現在の防災マップの記載内容の見直しと、新たにあすみ区の危険箇所及び避難ルート確認をしてマップ化を行いました。4月15日に全戸配布をしました。

毎月	役員会 四役会	事業の企画運営、行事实施の可否及び課題等を協議しました。
7月 3月	まち協通信 「あすなろ」発行	実施事業の報告などを行いました。

令和5年度決算報告

収入

(単位：円、△：マイナス)

項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
前期繰越金	652,221	652,221	0	前年度からの繰越
事業補助金収入	1,150,000	1,150,000	0	小郡市支援金
運営交付金収入	530,000	530,000	0	小郡市支援金
スポーツ交付金収入	70,000	70,000	0	小郡市支援金
会費収入	0	0	0	
雑収入	12	9	△ 3	普通預金利息
合計	2,402,233	2,402,230	△ 3	

支出

(単位：円、△：マイナス)

項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
計	313,000	272,277	△ 40,723	
運営費				
総会費	142,000	88,870	△ 53,130	資料印刷・郵送料
会議費	26,000	17,761	△ 8,239	飲料
事務費	145,000	165,646	20,646	広報誌印刷、プリント用紙、インク
計	386,000	280,024	△ 105,976	
活動費				
役員活動費	256,000	230,000	△ 26,000	役員手当13名
部会活動費	128,000	50,024	△ 77,976	飲料、食事代
費用弁償費	2,000	0	△ 2,000	
計	604,000	443,927	△ 160,073	
事業費(部会)				
青少年育成部会	253,000	217,170	△ 35,830	コンサート、ウォークラリー、バスハイク
防災部会	141,000	25,635	△ 115,365	街歩き、リーダー養成講座、防災マップ
環境部会	15,000	0	△ 15,000	
健康福祉部会	67,000	73,197	6,197	自分サポート、レクレーション
スポーツ部会	128,000	127,925	△ 75	ハイキング、卓球、ふれあいスポーツ、ソフトボール、モルック
計	624,000	493,572	△ 130,428	
(外)事業費(部会以)				
地域文化祭	490,000	425,176	△ 64,824	音響、警備、餅、事務用品
どんど焼き	134,000	68,396	△ 65,604	レンタカー、ぜんざい
備品購入費	138,000	195,660	57,660	倉庫棚、パンフレットスタンド、裁断機
雑費	337,233	195,165	△ 142,068	ビブス、ホームページ、印刷、サーバー
合計	2,402,233	1,880,625	△ 521,608	

収支決算(収入-支出)

(単位：円、△：マイナス)


	収入(A)	支出(B)	残(A-B)	備考
合計金額	2,402,230	1,880,625	521,605	残額は次年度へ繰越

令和5年度 会計監査報告書

のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会の令和5年度収支決算について、
出納簿、領収証、預金通帳を照合した結果、適正に処理されていることを認め
ましたのでご報告いたします。

令和6年4月7日

会計監査委員 宮原 弘明 

会計監査委員 園田 匠平 

第3号議案

令和6年度役員及び会計監査委員の改選（案）

【役員】

No	役職	氏名	備考
1	会長	中間 敏久	美鈴が丘区
2	副会長	岩村 一範	希みが丘区
3	理事	山田 徳重	希みが丘区長
4	同	蓑田 和雄	美鈴が丘区長
5	同	福田 雄克	あすみ区長
6	同	小濱 智之	苅又地区代表
7	同	酒井 孝和	青少年育成部会長
8	同	今井 知史	防災部会長
9	同	川野 邦彦	環境部会長
10	同	鈴木 孝尚	健康福祉部会長
11	同	酒井 昭弘	スポーツ部会長
12	同	鳥飼 鈴英仁	地域文化祭担当（実行委員長）
13	同	川野 邦彦	どんど焼き担当（実行委員長）
14	同	清原 龍彦	ホームページ管理担当
15	同	津田 圭子	のぞみがおか生楽館 館長
16	会計	松田 勝	希みが丘区
17	事務局長	村橋 理恵	希みが丘区

【会計監査委員】

1	岡坂 晶	希みが丘区
2	瀧下 行彦	あすみ区

令和6年度事業計画（案）

実施日	事業名	担当部会等
4月14日（日）	春のハイキング	スポーツ部会
4月20日（土）	カブト虫教室	環境部会
5月25日（土）	総会	事務局等
5月25日（土）	ゴミ減量講習会	環境部会
5月25日（土）	竹灯籠教室（子ども）	環境部会
6月15日（土）	バスハイク	青少年育成部会
6月15日（土）	竹灯籠教室（子ども）	環境部会
6月23日（日）	防災訓練（希みが丘区）	防災部会
6月29日（土）	花いっぱい運動	環境部会
6月30日（日）	ふれあいスポーツ大会	3部会合同（スポーツ部会、 青少年育成部会、健康福祉部会）
7月 6日（土）	カブト虫教室	環境部会
7月20日（土）	竹灯籠教室（子ども）	環境部会
7月31日（水）	レクリエーション大会（子ども）	スポーツ部会
8月17日（土）	竹細工（竹とんぼ）	環境部会
8月17日（土）	竹灯籠教室（大人）	環境部会
8月24日（土）	陶芸教室	青少年育成部会
9月14日（土）	自分サポートプロジェクト	健康福祉部会
9月14日（土）	竹灯籠教室（大人）	環境部会
9月21日（土）	あすなろミュージック コンサート	青少年育成部会
9月21日（土）	竹細工（竹とんぼ）	環境部会
9月29日（日）	秋のハイキング	スポーツ部会

実施日	事業名	担当部会等
10月12日(土)	竹灯籠教室(大人)	環境部会
10月20日(日)	地域文化祭	地域文化祭実行委員会
10月27日(日)	花いっぱい運動	環境部会
11月10日(日)	生活いきいきサロン	健康福祉部会(生楽館共催)
12月 1日(日)	球技大会	スポーツ部会
1月12日(日)	どんど焼き	どんど焼き実行委員会
2月 9日(日)	レクリエーション大会	健康福祉部会
3月 9日(日)	グラウンドゴルフ大会	スポーツ部会
年度末(3区総会時)	ごみ減量講習会	環境部会
未定	防災訓練(美鈴が丘区)	防災部会
未定	防災リーダー養成講座	防災部会
未定	防災学習会	防災部会
未定	防災研修(あすみ区)	防災部会
未定	ふれあいのつどい	健康福祉部会 (ふれあいネットワーク推進事業)

毎月	役員会	事務局
6月 3月	まち協通信「あすなろ」発行	事務局

※天候などの理由により、事業を中止又は延期とする場合があります。

令和6年度予算 (案)

収入

(単位：円、△：マイナス)

項目	令和5年度予算額(A)	令和6年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
前期繰越金	652,221	521,605	△ 130,616	前年度からの繰越
事業補助金収入	1,150,000	1,150,000	0	小郡市支援金
運営交付金収入	530,000	600,000	70,000	小郡市支援金
スポーツ交付金収入	70,000	0	△ 70,000	交付金へ振替
ふれあいネットワーク校区推進事業助成金	0	42,000	42,000	社会福祉協議会助成金
会費収入	0	0	0	
雑収入	12	9	△ 3	普通預金利息
合計	2,402,233	2,313,614	△ 88,619	

支出

(単位：円、△：マイナス)

項目	令和5年度予算額(A)	令和6年度予算額(B)	増減(B-A)	備考	
運営費 総務	計	313,000	274,000	△ 39,000	
	総会費	142,000	92,000	△ 50,000	資料印刷・郵送料
	会議費	26,000	21,000	△ 5,000	飲料
	事務費	145,000	161,000	16,000	広報誌印刷、プリント用紙、インク
活動費	計	386,000	398,000	12,000	
	役員活動費	256,000	276,000	20,000	役員手当13名
	部会活動費	128,000	120,000	△ 8,000	飲料、食事代
	費用弁償費	2,000	2,000	0	
事業費(部会)	計	604,000	645,000	41,000	
	青少年育成部会	253,000	250,000	△ 3,000	陶芸教室、バスハイク、コンサート
	防災部会	141,000	27,000	△ 114,000	防災学習会、防災訓練、リーダー養成講座
	環境部会	15,000	98,000	83,000	こどもイベント、花いっぱい運動
	健康福祉部会	67,000	139,000	72,000	自分サポート、レクリエーション、いきいきサロン、ふれあいのつどい
	スポーツ部会	128,000	131,000	3,000	ハイキング、ふれあいスポーツ、球技大会、グラウンドゴルフ、ニュースポーツ
事業費(部会以外)	計	624,000	570,000	△ 54,000	
	地域文化祭	490,000	490,000	0	音響、警備、餅、事務用品
	どんど焼き	134,000	80,000	△ 54,000	レンタカー、ぜんざい
備品購入費	138,000	116,000	△ 22,000	トランシーバー4台	
雑費	337,233	310,614	△ 26,619	トランシーバー登録・電波使用料、ホームページサーバー、予備費	
合計	2,402,233	2,313,614	△ 88,619		

【別表】

部会の構成

部会名	構成団体および個人
青少年育成部会	のぞみが丘小学校PTA 三国中学校PTA 小郡高等学校 三国中学校 のぞみが丘小学校 のぞみが丘小学校父親の会 希みが丘区中学校育成会 美鈴が丘区中学校育成会 希みが丘区子ども会 美鈴が丘区子ども会 のぞみいきいきアンビシャス広場 主任児童委員
防災部会	希みが丘区自主防災組織 美鈴が丘区自主防災組織 あすみ区自主防災組織 防災リーダー 防災士 防災アドバイザー 小郡市消防団第8分団
環境部会	勝負坂公園を守る会 ごみ減量リサイクルアドバイザー
健康福祉部会	健康体操リーダー 民生委員・児童委員
スポーツ部会	ソフトボール同好会 卓球同好会 小郡市スポーツ推進委員

役員選出細則

(目的)

第1条 この細則はのぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会（以下、「まち協」という。）規約第11条の規定により、役員選出が公正かつ適正に実施されることを目的とする。

(選考会)

第2条 会長は、選考会を開催する。

2 選考会は、まち協役員で構成する。

(選考対象者)

第3条 選考対象者は、公募期間中に「自薦・他薦届」を提出した者とする。

(選出方法)

第4条 立候補者数に対する役員の選出方法は、以下のとおりとする。

- (1) 公募定数と立候補者が同数の場合は、選考会で決定する。
- (2) 公募定数に対して立候補者が多い場合は、選考会で選考する。ただし、立候補した役員は、選考会には出席できない。
- (3) 公募定数に対して立候補者がいない場合、役員の懇請により候補者を選出する。

(選出結果の通知)

第5条 会長は、書面にて選考結果を候補者に通知する。

附則

本細則は、令和5年5月13日から施行し、令和5年4月1日から適用する。

役員等活動費、謝金及び費用弁償細則

(目的)

第1条 この細則は、のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会（以下「まち協」という。）規約第25条の規定により、役員活動費及び費用弁償について定めることを目的とする。

(役員活動費の支払い)

第2条 まち協の役員活動費について、次の各号のとおりを支払う。ただし、兼務の場合は重複して支払わない。

(1) 会長	30,000 円
(2) 副会長	20,000 円
(3) 理事（部会長及び文化祭担当理事）	20,000 円
(4) 理事	10,000 円
(5) 事務局長	20,000 円
(6) 会計	20,000 円

2 前項の金額は、年額とする。

3 役員が年度途中で退任した場合もしくは退任した役員の後任として年度途中で就任した場合の役員活動費は、月割計算で算出する。ただし、当該交代月分の手当ては、その月の1日に就任している役員に支払うものとする。

(謝金)

第3条 会計監査委員の謝金は、年額 3,000 円とする。

(費用弁償の支払い)

第4条 役員が、まち協の事業に係る用件で片道 7km 以上へ出張する場合は、1 回につき 300 円を支払う。

(精算及び支払い時期)

第5条 費用弁償は出張の都度、役員活動費は当該年度の3月に精算し、支払うものとする。

附 則

(1) この細則は、平成 29 年 6 月 3 日より施行し、平成 29 年 4 月 1 日から適用する。

(2) この細則は、一部改正され令和 3 年 5 月 15 日から施行する。ただし、第 3 条については令和 3 年 4 月 1 日から適用する。

(3) この細則は、一部改正され令和 4 年 5 月 14 日から施行する。

(4) この細則は、一部改正され令和 5 年 5 月 13 日から施行する。

(5) この細則は、一部改正され令和 6 年 5 月 25 日から施行する。ただし、第 2 条第 1 項については令和 6 年 4 月 1 日から適用する。

令和6年度 代議員

No	氏 名	所 属 団 体 等	備 考
1	野田 和明	のぞみが丘小学校長	
2	靱井 尚幸	のぞみが丘小学校 P T A会長	
3	山本 拓	三国中学校長	
4	清原 龍彦	三国中学校 P T A会長	
5	水上 雅義	麻生学園小学校長	
6	酒村 万奈美	アスター幼稚園長	
7	平田 智子	小郡高等学校 教頭	
8	北原 孝治	交通安全協会のぞみ支部長	
9	財津 睦子	希みが丘区 主任児童委員	
10	古庄 昌湖	美鈴が丘区 主任児童委員	
11	佐藤 秀昭	希みが丘区 民生委員・児童委員	
12	北原 節美	同	
13	仁田脇 亜由美	美鈴が丘区 民生委員・児童委員	
14	西田 紀子	同	
15	園田 幸二	希みが丘区 少年補導員	
16	小松 洋道	美鈴が丘区 少年補導員	
17	樋口 徹	ついで隊 代表	地域パトロール
18	水町 等	白傘会 会長	老人会
19	楠 良司	のぞみいきいきアンビシャス広場 委員長	青少年育成
20	脇山 智子	希みが丘区 中学校育成会 代表	
21	岩佐 梨沙	美鈴が丘区 中学校育成会 代表	
22	菅田 瞳	希みが丘区 子ども会 代表	
23	宮崎 里奈	美鈴が丘区 子ども会 代表	
24	鶴丸 朗子	おはなし希鈴 代表	読み聞かせ
25	江藤 公治	のぞみおやじ倶楽部 代表	地域ボランティア
26	有嶋 順一	勝負坂公園を守る会 代表	同
27	大淵 泰範	ペットオーナーの会 代表	同
28	藤 裕紀	小都市消防団第8分団長	
	希みが丘区	区役員（17名） 班長（62名）	計 79名
	美鈴が丘区	区役員（16名） 班長（57名）	計 73名
	あすみ区	区役員（3名） 班長（27名）	計 30名
	苅又地区	班 長（1名）	計 1名
			合計211名

令和6年度部会構成員

【青少年育成部会】

No	役職等	氏名	所属団体等	備考
1	部会長	酒井 孝和		美鈴が丘区
2	副部会長	粂井 尚幸	のぞみが丘小学校 PTA会長	同
3	部会員	清原 龍彦	三国中学校 PTA会長	同
4	同	野田 純二	小郡高等学校 ボランティア担当	
5	同	迫脇 健一郎	三国中学校 教頭	
6	同	田中 浩司	のぞみが丘小学校 教頭	
7	同	田中 圭	のぞみが丘小学校 父親の会	あすみ区
8	同	脇山 智子	希みが丘区 中学校育成会	希みが丘区
9	同	弥永 美幸	美鈴が丘区 中学校育成会	美鈴が丘区
10	同	友澤 未来	希みが丘区 子ども会	希みが丘区
11	同	宮崎 里奈	美鈴が丘区 子ども会	美鈴が丘区
12	同	楠 良司	のぞみいきいきアンビシャス広場委員長	希みが丘区
13	同	財津 睦子	希みが丘区 主任児童委員	希みが丘区
14	同	古庄 昌湖	美鈴が丘区 主任児童委員	美鈴が丘区
15	同	松熊 小和子		希みが丘区
16	同	石橋 信幸		同
17	同	有川 和哉		美鈴が丘区

【防災部会】

No	役職等	氏名	所属団体等	備考
1	部会長	今井 知史	おごおり防災士会	美鈴が丘区
2	副部会長	高木 茂	希みが丘区 自主防災組織	希みが丘区
3	同	土田 清二	美鈴が丘区 自主防災組織	美鈴が丘区
4	部会員	山田 徳重	希みが丘区長、防災士	希みが丘区
5	同	蓑田 和雄	美鈴が丘区長、防災リーダー	美鈴が丘区
6	同	福田 雄克	あすみ区長	あすみ区
7	同	藤 裕紀	小郡市消防団第8分団長	
8	同	梅崎 満晴	おごおり防災士会	希みが丘区
9	同	鈴木 孝尚	防災リーダー	同
10	同	大倉 俊徳	同	同
11	同	江藤 公治	同	同
12	同	川野 悦子	同	同
13	同	吉岡 逸男	同	同
14	同	岩村 一範	同	同
15	同	石橋 信幸	同	同
16	同	石橋 怜奈	同	同
17	同	田中 利武	同	同
18	同	鳥飼 英子	同	同

No	役職等	氏名	所属団体等	備考
19	部会員	山下 廣昭	防災リーダー	美鈴が丘区
20	同	野田 敬義	同	同
21	同	村松 俊一	同	同
22	同	見野 祐一	同	同
23	同	石原 和彦	同	同
24	同	酒井 昭弘	同	同

【環境部会】

No	役職等	氏名	所属団体等	備考
1	部会長	川野 邦彦		希みが丘区
2	部会員	高木 茂	勝負坂公園を守る会	同
3	同	佐藤 美波子		同
4	同	阿部 敏幸		美鈴が丘区
5	同	鳥越 英揮		同
6	同	濱田 博巳		同
7	同	園田 匠平		あすみ区
8	同	船津 綾奈	ごみ減量リサイクルアドバイザー	希みが丘区

【健康福祉部会】

No	役職等	氏名	所属団体等	備考
1	部会長	鈴木 孝尚	健康体操リーダー	希みが丘区
2	部会員	江嶋 佐百合	同	同
3	同	小田 イチ子	同	同
4	同	宮地 俊子	同	同
5	同	岩村 恭子	同	同
6	同	蓑田 和雄	同	美鈴が丘区
7	同	北原 節美	民生委員・児童委員	希みが丘区
8	同	西田 紀子	同	美鈴が丘区
9	同	仁田脇亜由美	同	同

【スポーツ部会】

No	役職等	氏名	所属団体等	備考
1	部会長	酒井 昭弘		美鈴が丘区
2	部会員	長 廣 學		希みが丘区
3	同	山田 元治		同
4	同	中村 豊		同
5	同	西 博敏		同
6	同	百武 洋二	卓球同好会	同
7	同	西村 哲徳	ソフトボール同好会	美鈴が丘区
8	同	梁井 春次		同
9	同	田中 利武	小郡市スポーツ推進委員	希みが丘区
10	同	大倉 俊徳	同	同



のぞみが丘小学校区
協働のまちづくり協議会
ホームページ